



とやま労福協

■発行所／(一社)富山県労働者福祉事業協会 〒930-0857 富山市奥田新町8番1号 TEL076-431-0539 FAX076-431-0510 ■発行責任者／藤井光行・編集者／青木真佐美

富山労福協第30回定時総会開催

2024年度総会で理事19名(再任)、監事3名(新任1名)を選出

2024年5月27日(月)13時30分からボルファートとやま4階「珀水の間」において第30回定時総会を開催しました。議長には奈良靖理事(連合富山副会長)が選出され、北陸労働金庫・こくみん共済coop富山推進本部・富山県労働者共済生活協同組合・とやま生活協同組合・一般財団法人富山県勤労者信用基金協会・春日温泉観光開発株式会社・連合富山の7会員全員出席を確認し、総会成立宣言し開会しました。

まず、富山労福協を代表し浜守理事長から「今年1月に発生した能登半島地震による震災により富山でも多くの被害が報告されています。まずは早期の復興を願っております。さて、ボルファート事業部の収益については、営業活動の成果もあり一定程度の収益は出たものと思いますが、経営からするとまだまだ厳しい状況にあります。今後も安定した労福協事業を進めて行く上で、事業団体との連携を強化し、各構成組織・加盟組織の皆さんとともに労福協運動の前進に努めてまいります。2023年度の事業活動については、富山県ライフサポートセンター事業における子育て支援事業や富山県、富山市に対し労働者福祉施策における予算要請を行い、政策制度については連合富山と連携し労働者福祉の向上を目的とした要請を行ってきました。2024年度事業計画においては、中央労福協の方針を受け、各事業団体トップ訪問による労働者福祉運動の発展に向けた連携を進めてまいります。今後も情報を共有し事業団体・構成組織ともに協力しながら安定経営と労働福祉事業の更なる推進を強化していきたい。」と挨拶しました。



続いて来賓の挨拶として、富山県商工労働部理事の舟根秀也氏並びに富山市長の藤井裕久氏からそれぞれ祝辞を頂戴しました。

また、富山県ライフサポートセンターより富山地域LSCから仲嶺様、高岡地域LSCから金作様、新川地域LSCから高畠様、砺波地域LSCから桑山様、4名の代表出席頂き、早速、次の議案について審議しました。

【第1号議案】2023年度計算書類承認の件・2023年度監査報告

【第2号議案】2024年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認の件

【第3号議案】2024年度一事業年度における役員の報酬総額の件

【第4号議案】任期満了に伴う役員選任の件 【第5号議案】役員退任慰労金支給の件

各議案において会員全員の承認により全議事は満場一致で議決され定時総会は終了しました。

定時総会終了後第81回理事会を開催し、理事長・副理事長・専務理事選定の件において出席理事全員の議決により、浜守理事長が再任され、理事・監事を代表し挨拶を行いました。

また、8月30日開催「第33回臨時総会(書面議決)」において、新理事2名を補充し、理事20名・監事3名で新たな体制で活動していくことが承認されました。

〈2024年役員名簿〉

2024年8月31日現在

理事長 浜守 秀樹	理事 寺岡富美夫	理事 海老 征二	理事 金山 剛	監事 金木 利夫
副理事長 辻 政光	理事 小西 弘晃	理事 奥田 徹司	理事 江上 哲司	監事 山崎 要司
副理事長 吉澤 正博	理事 宮崎 敏裕	理事 能澤 英樹	理事 石田 康博	監事 分部 隆
副理事長 大西 吉史	理事 鴨野 浩一	理事 黒崎 寿	理事 三浦 功	
専務理事 藤井 光行	理事 奈良 靖	理事 篠島 良幸	理事 前野 寛子	理事20名・監事3名

労福協チャリティゴルフコンペ開催

2024年6月17日（月）富山カントリークラブにおいて、労福協チャリティゴルフコンペを昨年に引き続き開催した。35名（10組）が参加し日頃の成果を発揮し、またそれぞれ懇親を深めた。炎天下でしたが、参加者の皆さん笑顔でプレーされていた。

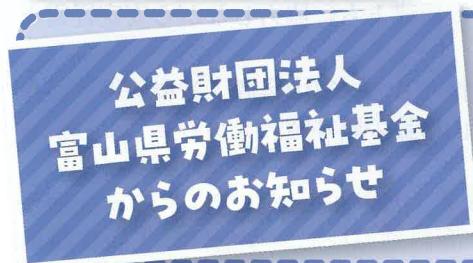
プレー終了後の表彰式では優勝の大森仁さん（電機連合）、準優勝の石田康博さん（連合富山）、三位の久保田誠さん（富山地鉄労組）にそれぞれ賞品が渡された。

また、令和6年1月1日に発生した能登半島地震被災者支援として当日参加者からチャリティ募金に21,345円が集まった。



7月23日（火）10:00～富山県総合福祉会館（サンシップとやま）3階「富山県社会福祉協議会会議室」において寄付金贈呈式が行われた。労福協より藤井専務理事が出席し、労福協チャリティゴルフコンペで集まった募金を富山県社会福祉協議会関口事務局次長に贈呈した。「能登半島地震は福祉、保健、慰労、教育、子育てなど人々の生活に大きな影響を及ぼした。今後も復興支援等を継続して行い、寄付金は有効に活用させて頂きます。」と謝辞があり、贈呈式が終了した。

サンシップでは令和6年能登半島地震によるガラスの損額でまだエレベータも使用できず、補修の時期も未定となっている。地震の爪痕はまだ多く残っていると感じた。



QRを読み取り、富山県労働福祉基金の助成事業が確認・申込できます。



お問い合わせ先

公益財団法人 富山県労働福祉基金
〒930-0857 富山市奥田新町8-1 ボルファートとやま1階（富山労福協内）
TEL:076-431-0539 / FAX:076-431-0510
URL:<https://www.toyama-lwf.jp/>



テーマ1

共助の輪を広げるとともに、
地域のつながりで生活・就労支援
に取り組もう！

テーマ2

高等教育費の負担軽減に向け、
地域に取り組みを広げよう！



実施
団体

一般社団法人富山県労働者福祉事業協会
(富山労福協)

TEL
Website

076-431-0539
<https://www.toyama-rouhukukyou.jp/>

詳しくは
こちら

「もしも」に備え 「もしも」を防ぎ 「もしも」に向き合う。

こくみん共済 NEWS
coop

こくみん共済 coop の始まりは1954年。

以来、たすけあいの仕組みである共済を通じ、たくさんの組合員の暮らしを支えてきました。

事故や病気、自然災害など、日々の暮らしは、さまざまなリスクと隣り合わせです。

だから私たちは、共済による「もしも」への備えはもちろん、

「もしも」を防ぐことや「もしも」の後をサポートすることが重要だと考えています。

身近にあるリスクに向き合い、たすけあいの輪で支え合う。

ぜひあなたの力を貸してください。

こくみん共済 coop は、これからも
「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会」の実現に向け、
皆さんとともに取り組んでいきます。



公式キャラクター
ピットくん

たすけあいの輪をむすぶ



こくみん共済〈全労済〉
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

北陸ろうきん



〈ろうきん〉ヒストリー

1950(昭和25)年、日本で初めて岡山県に労働金庫が誕生し、1953(昭和28)年に労働金庫法が施行されました。戦後の混乱する日本経済の中で労働者の社会的信用力は低く、銀行を利用することは困難でした。そこで、働く人が共同で出資を行い互いに手助けをする、働く人のための金融機関として労働金庫が生まれたのです。この気運は全国に広がり、1966(昭和41)年にすべての都道府県に労働金庫が設立されました。

富山県労働金庫 1953(昭和28)年6月25日に誕生
 石川県労働金庫 1954(昭和29)年5月1日に誕生
 福井県労働金庫 1954(昭和29)年11月5日に誕生

そして、**北陸労働金庫 2001(平成13)年10月1日に誕生しました!**



ろうきんって、どうやってつくられたの？

とっても身近で頼りになるろうきん

ろうきんとは
ろうきんは、労働金庫法にもとづき、はたらく人の「ゆとり」「ゆたかさ」を実現することを目的にしています。

労働金庫法 第1条(全文)
この法律は、労働組合、消費生活協同組合その他労働者の団体が協同して組織する労働金庫の制度を確立して、これらの団体の行なう福利共済活動のために金融の円滑を図り、もってその健全な発達を促進するとともに労働者の経済的地位の向上に資することを目的とする。

労働組合法 第2条(全文)
この法律で「労働組合」とは、労働者が主體となって自主的に労働条件の維持改善その他経済的地位の向上を図ること目的として組織する団体又はその連合団体をいう。

目的が同じ

〈ろうきん〉の生活応援運動



働く人のトータルライフプラン(生涯生活設計)を共に考え、「夢の実現」を目指す「生活応援運動」を行う中で、「生活設計・生活応援・生活改善」を会員・推進機構と連携して取り組みます。

また、福祉金融機関としての使命と役割を發揮し会員・推進機構と協働で「ろうきん運動の活性化」と「地域社会への貢献」の取り組みを目指します。

加えて、北陸ろうきんのプランディング効果をより一層高め、ワークライフバンクとしてお客様やご家族の生涯取引を支援する金融機関を目指します。

〈ろうきん〉の社会的役割

○労働組合の支援

労働条件の改善活動と共に働く人々の生活をトータルにとらえた福祉共済活動がクローズアップされています。ろうきんはこうした組合と組合員のニーズに応えるため、さまざまな商品や制度を提供することで、組合の自主福祉活動をバックアップしています。

○多重債務の予防

ろうきんでは「生活応援運動」を展開し、多重債務に陥らないための予防策や正しいクレジットカード等の利用方法などの相談や情報の提供に努めています。また、多重債務に陥ってしまった場合、弁護士や司法書士などの専門家と連携して救済活動に取組んでいます。

○福祉事業の助成

ろうきんは個人融資を行う一方、生活協同組合やNPOなどへ事業資金を供給し、福祉事業団体の金融センターとしての役割を発揮しています。これらは、働く人たちの生活を総合的に考えるろうきんの姿勢のあらわれであり、働く人たちの消費者生活をトータルに支援するものです。



ろうきんが担う社会的役割って？

はたらく人のくらしを支え、守ります



組合員の「生活改善」に向けた具体的な取組み

「生活の安定」に向けて、働く人の家計収支バランスの見直しを支援します。



○個別面談による「家計の健康診断」の実施

▶会員と連携して個別面談を実施し、組合員の資金ニーズや将来の計画を聞き取りして最適なプランを提案します。また、複合取引を提案し、お客様一人ひとりとの取引深耕を図ります。

○可処分所得の向上に向けた借換運動の展開

▶物価上昇に伴う家計負担の軽減のため「借換で家計見直しキャンペーン」を展開し、他金融機関の住宅ローンや高金利な無担保ローン・カードローンの借換えの提案を行い可処分所得向上に繋げます。

○多重債務の予防・啓発活動の実施

▶会員組合員が多重債務に陥らないために、会員・推進機構・関係諸団体と連携し、多重債務の予防・啓発セミナーを開催します。また、低利で便利な「ろうきんカードローン」の保有を推進し、高金利な他金融機関カードローンの利用を抑制します。

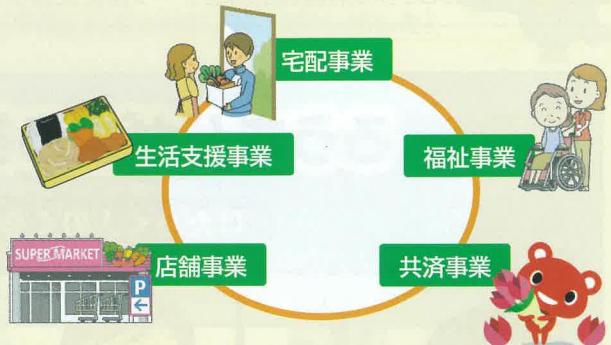
Coop とやま生活協同組合

理念 私たちは力を合わせ、誰も取り残さない、平和で心豊かな地域社会を創ります。

2030ビジョンフレーズ 地域でつくる、とやまの未来

とやま生協は「くらしのトータルケア事業」に取り組んでいきます。

生涯にわたり、住み慣れた地域で安心してくらし続けられる地域社会を創るために、宅配事業を中心に、店舗事業、生活支援事業、福祉事業、共済事業、関連会社との切れ目ない事業連携を通じ、組合員の食と福祉と健康を支えます。



グループ宅配・個人宅配

組合員のふだんのくらしを支える食品・雑貨品・衣料品など約4,000品目を、週1回のサイクルでお届けしています。生協だけで購入できるプライベートブランド商品や、生協の産直3原則にのっとった産直の農産品など、組合員の声を活かした安全安心な商品を多数そろえています。未就学児がいるご家庭や、65歳以上の方のみのご家庭などには宅配手数料控除の仕組みがあり、買い物が困難な方のくらしをサポートしています。



プライベートブランド商品

介護・福祉

利用者や家族一人一人が住み慣れた地域で自分らしく安心してくらし続けたい。そんな当たり前の願いに寄り添い、実現するために、「生協10の基本ケア」に取り組み、在宅生活のお手伝いをしています。

福祉事業理念

あなたの想いに
寄り添います

事業所一覧

とやま生協 ゆとり～な（富山市中間島）

とやま生協 輝ゆとり～な（富山市藤木）

とやま生協 デイサービスセンターまる～な（富山市開発）

とやま生協 ヘルパーステーションまる～な（富山市月見町）

とやま生協 輝 城東（高岡市城東）

とやま生協 輝くろべ（黒部市牧野）

とやま生協 輝かみいいの（富山市上飯野）



共済・保障

ご家族みなさんの「もしも」に備える医療保障や生命保障、持病をお持ちの方やシニアの方でも入りやすい保障、お家の「もしも」に備える火災保険がそろっています。

明日のくらし、ささえあう

CO·OP共済



保障の検討は
こちらから



店舗

おいしさにこだわった青果・魚・肉や、CO·OP商品を取り揃えています。店内の商品を使用した手作り惣菜も豊富に品揃え。少人数家族に合わせた少量パックで販売しています。

〒富山市堀川町206-5

☎076-425-7982

■営業時間

・月～金曜日 10:00～20:00
・土曜日 9:30～20:00

□定休日

・日曜日（祝日営業）



くらしのサービス

灯油宅配や子どもの教材、離れてくらすご家族の見守りサービス、住まいのお困りごと（リフォームやお庭の手入れ）など、くらしに必要なさまざまなサービスを提供しています。



ホームページ
くらしのサービス



移動店舗

みなみ店の生鮮品等を載せて、買い物が不自由な方むけに、主に山間部を中心に訪問しています。



主な運行地域

➡ 1号車
富山市山間部

➡ 2号車
立山町周辺

夕食宅配

専任の栄養士が監修したバランスの取れた夕食を毎日（月～金曜日）お届けすることで、高齢の方や育児・お仕事で食事の準備が困難な方などの食生活をサポートします。

昼食や週末の食事としてご利用いただける「冷凍おかず」や、健康が気になる方、かむ力・飲み込む力が弱い方、糖尿病・腎臓病・透析中の方向けの「介護療養食」もあります。

いつも決まった担当者がお宅に伺います。



夕食弁当



冷凍おかずセット



介護療養食（ムース食）

ご利用の申込み・資料請求は

コールセンター 0120-555-192

受付時間 月～金曜日8:30～19:30

とやま生協
ホームページ



富山の自然と生きる宿
ゆ~とりあ 越中
神道峠 春日温泉

いつも、ゆ~とりあ越中をご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。
令和6年6月3日に、当館は開業25周年を迎える事ができました。
これもひとえに、ご利用いただきましたお客様の支えが
あったからこそと深く感謝しております。
これからも、お客様に当館でおくつろぎいただけますよう、
スタッフ一同、サービス向上に邁進して参ります。
今後とも変わらぬご愛顧ご支援を賜りますよう、
心よりお願い申し上げます。

笑顔でお待ちしております

◆2024年12月15日～2025年2月28日◆

■富山の冬の特選会席■
天然いけすの旬と里山の実り～甘海老、蟹と鰯づくし～
【1日限定12食】



富山の冬の味覚♪富山県産甘海老・蟹・鰯を使
特にお勧めは鰯のカルパッチョと鰯みぞれ鍋
カルパッチョは、甘みのある脂が甘海老の蟹味
噌和えと絡み合い、とろりと蕩けます
みぞれ鍋は、鰯をさっと湯通しすることで脂が
おちてさっぱりと。脂の溶け込んだ出汁で煮込む
富山県産幻のきのこ・花びら茸や野菜も格別です

【里山朝ご飯】
当館では、朝食で召し
上がる分だけ直前に
風味豊かな五分搗き米に精米
(今搗き米)して、炊きたてで
ご提供しています。
毎月替わる2種類の味噌汁や、
地元の採れたて野菜や卵を使った
自慢の朝ご飯です。



2名1室 お一人様 **26,000円～**
(消費税込)

ご予約・お問い合わせは、お電話にて♪

TEL 076-467-5000

(受付時間 9:00～19:00)

ゆ~とりあ 越中
神道峠 春日温泉

<https://www.yu-toriaettyu.co.jp>

FAX 076-467-5777

〒939-2224

富山県富山市春日96-1

